

熊本地震の九州製造業への影響 ～食料品関連事業所への影響

調査研究部 動向班

はじめに

6～7月号に引き続き、熊本地震による九州経済・産業への影響について報告する。今回は食品産業への影響を把握するためにアンケート調査した。本稿はその結果をまとめたものである。

<アンケート調査の概要>

- 調査対象 ・九州7県の食料品、飲料・たばこ・飼料製造業
- ・九州に本社がある企業（従業員20名以上）ならびにその事業所
- ・九州外に本社がある企業（従業員20名以上）の事業所
- 調査方法 郵送調査法（郵送による配布・郵送・FAXによる回収）
- 調査期間 2016年7月8日～7月25日
- 発送・回答 発送数1,479通、有効回答数424、有効回答率28.7%

1. 九州の食料品関連産業の概要

九州の食料品、飲料・たばこ・飼料製造業（以下、食料品製造業）の出荷額は4兆3,011億円、製造業全体に占める割合は19.4%（全国11.6%）となっている（図1）。また、全国の食品製造業に占める割合は12.1%となっている。九州は全国と比較すると、全製造業に占める食料品製造業の割合が高いのが特

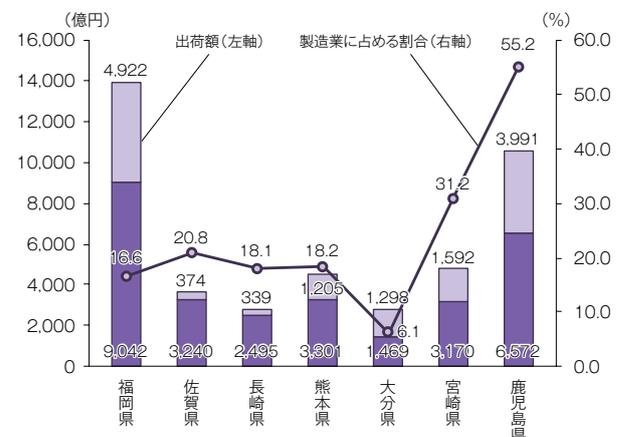
徴である。県別の出荷額は、福岡県が1兆3,964億円と最も高く、次いで鹿児島県が1兆563億円となっている。全製造業に占める割合は南九州で高く、鹿児島県が55.2%、宮崎県が31.2%となっている（図2）。とくに鹿児島県は、原料産地型の畜産業に対応した加工品生産や焼酎生産が盛んであることから、出荷額、製造業シェアともに高くなっている。

図1 食料品、飲料・たばこ・飼料製造業出荷額の推移（九州7県）



注) 1. 2007年より製造品出荷額等に調査項目が追加されたため、それ以前とは接続できない
 2. 2011年は平成24年経済センサス活動調査のため前後と接続しない
 3. 従業者4人以上の事業所
 資料) 経済産業省「工業統計」、総務省・経済産業省「平成24年経済センサス・活動調査」

図2 県別食料品、飲料・たばこ・飼料製造業出荷額（2014年）



注) 従業者4人以上の事業所
 資料) 経済産業省「工業統計」